

報告事項タ

平成19年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰について

平成19年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰について、別紙のとおり報告します。

平成19年10月12日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

## 平成19年度生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰について

スポーツセンター

### 1 表彰の趣旨

地域又は職域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、もって地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を文部科学大臣が表彰する。

### 2 表彰式

- (1) 日 時 平成19年10月5日(金) 14:15～14:45  
 (2) 場 所 虎ノ門パストラル(東京都港区虎ノ門4-1-1)

### 3 本県の受賞者(団体)及び功績等

#### (1) 生涯スポーツ功労者

氏 名	廣 江 正 (ひろえ ただし) (米子市)
役 職	鳥取県サッカー協会副会長
主要経歴	昭和46年～現在 鳥取県サッカー協会副会長等 昭和47年～現在 「米子市就将サッカークラブ」指導者
功 績	長年にわたり県サッカー競技の普及・指導に尽力した。現在も鳥取県サッカー協会副会長として活躍し、特に、大会運営や選手・指導者の育成等の他、鳥取県西部地区の少年サッカー大会を中心となって開催するなど、サッカーを通じた青少年の健全育成、地域スポーツの振興に寄与した。

氏 名	森 彰 文 (もり あきふみ) (米子市)
役 職	鳥取県インディアカ協会事務局長
主要経歴	平成 5年～現在 「米子市尚徳インディアカクラブ」指導員 平成 7年～現在 鳥取県インディアカ協会事務局長等
功 績	平成5年末普及だったインディアカを指導員として全県に広め、県内のインディアカ種目の普及・発展に尽力した。本県で開催された全国スポーツレクリエーション祭では、事務局長として、大会運営や審判員の育成に積極的に取り組み、県協会の組織の拡大に取組んだ功績は顕著である。

氏 名	広 田 秀 子 (ひろた ひでこ) (鳥取市)
役 職	鳥取県ソフトテニス連盟副会長 日本レディースソフトテニス連盟鳥取県支部会長
主要経歴	昭和46年～現在 「鳥取レディースクラブ」会長 平成 7年～現在 鳥取県ソフトテニス連盟副会長
功 績	長年にわたりソフトテニス競技の普及・指導に尽力した。現在も鳥取県ソフトテニス連盟副会長等として活躍し、特に、婦人対象のソフトテニス教室や審判講習会を開催して、ソフトテニスの愛好者人口を拡大させる等、地域における生涯スポーツの充実と発展に寄与した。

(2) 生涯スポーツ優良団体  
(スポーツクラブ)

団体名	境スポーツクラブ (境港市)
代表	渋山 國雄 (しぶやま くにお)
功績	本クラブは、長年にわたり定期的に活動を続け、現在では、活動内容も複数種目を取り入れ、参加者が自分に合ったスポーツを気軽に楽しめるよう工夫するなど、総合型地域スポーツクラブの先駆けとなっている。男性の高齢者や軽度の障害のある人、引きこもり傾向の子どもたちを巻き込んだスポーツ・文化活動は、異年齢の交流活動としての成果も高く、明るく豊かな地域社会実現に寄与している。

団体名	中ノ郷スポーツクラブ (鳥取市)
代表	中原 真樹 (なかはら まさき)
功績	本クラブは、複数種目のスポーツ教室を毎週開催するとともに、球技だけでなく、本県の自然を生かして、夏季の水泳や冬季のスキー等を行い、スポーツ活動を通して子どもたちの健全な育成を果たした。地区体育会・地区公民館・小学校PTAと連携して、子どもから高齢者まで地域に根ざした様々な活動を展開しており、地域の活性化に寄与している。

団体名	Do・スポーツ (日野町)
代表	森田 勝彦 (もりた かつひこ)
功績	本クラブは、スポーツを通じた地域振興、体力・健康づくり、地域コミュニティの形成、青少年育成など幅広く力を注いでいる。スポーツ界の有名選手・指導者を招き講演会や実技指導を行うなど、子どもに夢を与える活動は高く評価できる。現在は、総合型地域スポーツクラブとして地域に根ざした活動を展開し、地域スポーツの振興に寄与している。

(スポーツクラブ以外)

団体名	若桜町スポーツ少年団 (若桜町)
代表	植嶋 莊司 (うえじま しょうじ)
功績	本スポーツ少年団は、地域の熱心な指導者のもとに、小学校から基本的な技能の向上を図るとともに、小中学校の連携がスムーズに行われて、中学校の運動部活動も活発に実践されている。また、地域行事への参加や地域の奉仕活動等に指導者や保護者と一緒に取り組むことで、心身の健全育成を図り、地域の活性化に貢献した。